

令和 8 年産水稻の作付面積及び 9 月 25 日現在の予想収穫量の補足資料

関東農政局統計部

【栃木県の作柄概況】

(生産者が使用しているふり目幅ベース)

- 1 栃木県における令和 8 年産水稻の作付面積（青刈り面積を含む。）は、6 万 6,400ha（前年産に比べ600ha減少）と見込まれる。

うち、主食用作付面積は 5 万 8,000ha（前年産に比べ100ha減少）と見込まれる。

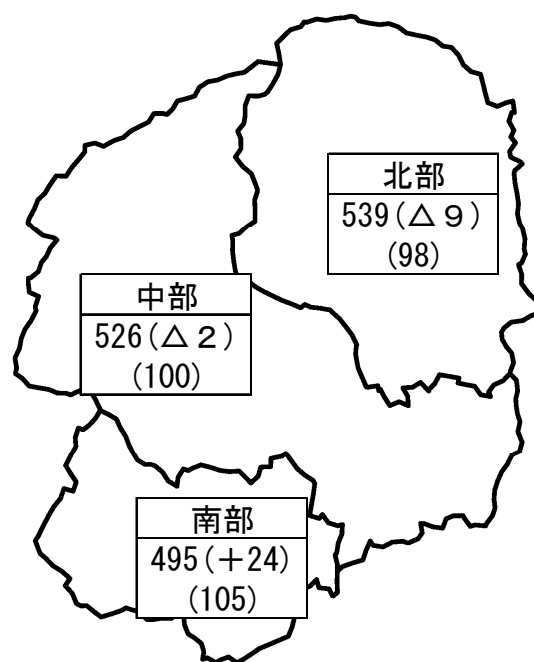
- 2 9 月 25 日現在における栃木県の 10 a 当たり予想収量（生産者が使用しているふり目幅（1.85mm）ベース）は、523kg（前年に比べ+ 2 kg、対前年比100）と見込まれる。これは、分けつ期に当たる 5 月中旬から 6 月中旬にかけて前年より高温・多照であったことにより穂数がやや多くなり、また、幼穂形成期に当たる 7 月上旬から中旬の日照時間が前年を下回ったものの 1 穂当たりもみ数が前年並みとなったことから、全もみ数（穂数×1 穂当たりもみ数）は「やや多い」となったが、千もみ当たり収量は、登熟期に当たる 8 月中旬から 9 月上旬の日照不足により登熟が抑制されたことから「やや少ない」と見込まれるためである。

なお、作柄表示地帯別では、北部で539kg（同△ 9 kg、98）、中部で526kg（同△ 2 kg、100）、南部で495kg（同+24kg、105）と見込まれる。

- 3 主食用作付面積に 10 a 当たり予想収量を乗じた予想収穫量（主食用（生産者ふり目上米））は、30 万 3,300 t（前年産に比べ600 t 増加）と見込まれる。

図 作柄表示地帯別 10 a 当たり予想収量（9 月 25 日現在）

栃木県
523 (kg)
(前年差 + 2 (kg))
(対前年比 100)



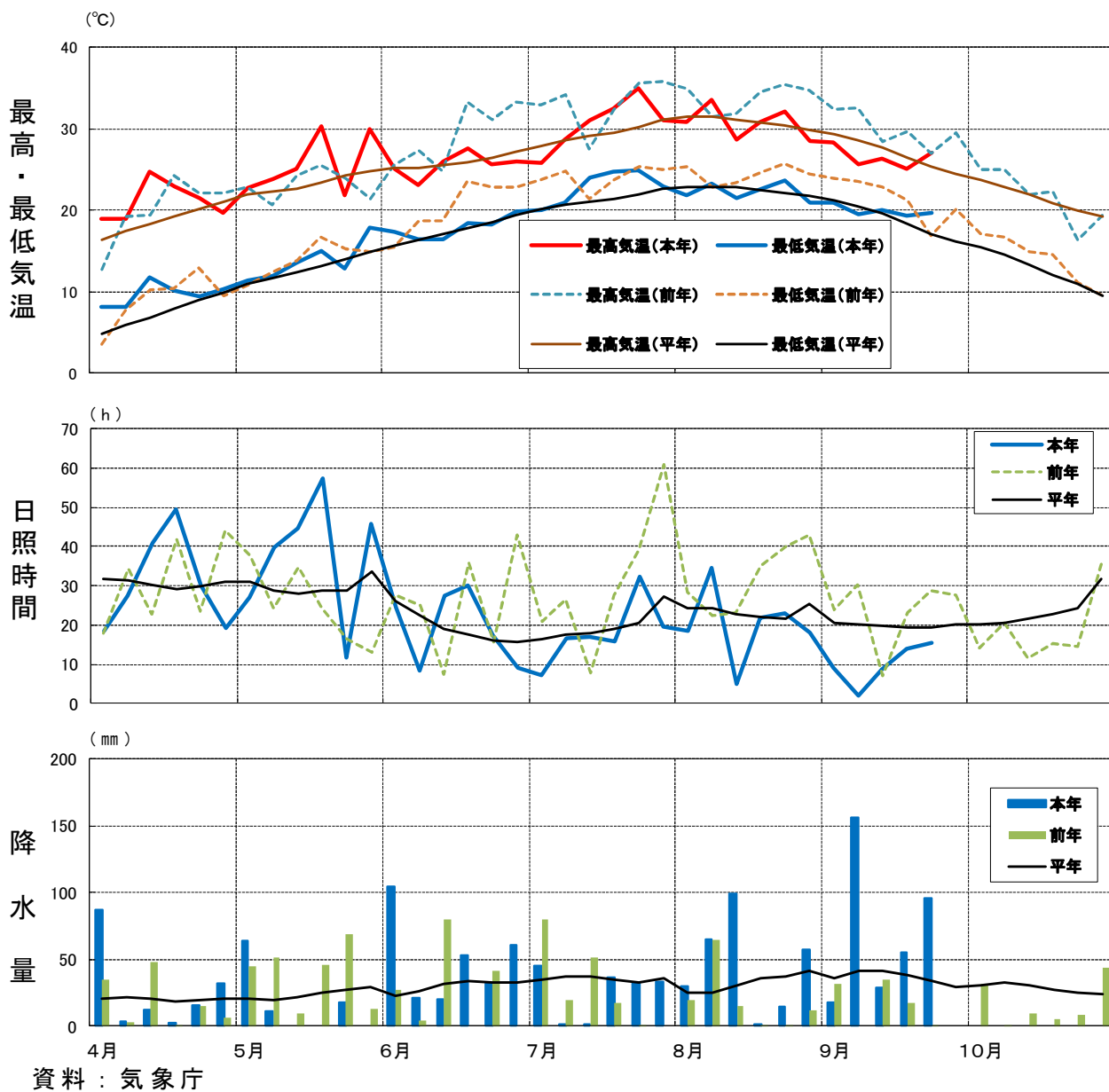
○ この資料は、「令和 8 年産水稻の作付面積及び 9 月 25 日現在の予想収穫量（関東農政局管内）」10 月 13 日公表の補足資料として作成したものです。
詳細については同公表資料を御覧ください。

本資料は、関東農政局ホームページ「統計情報」の次の URL から御覧いただけます。

【 https://www.maff.go.jp/kanto/to_jyo/kohyo/2026kekka.html#R08PR01_09 】 二次元コードはこちら →



令和8年 半旬別気象（宇都宮）



お問合せ先

◎本統計調査結果について
 関東農政局 栃木県拠点 統計担当
 電話：028-633-3106